

2022年4月1日
日本生命保険相互会社

2022年度 入社式 社長挨拶

日本生命保険相互会社（社長：清水博）は、2022年4月1日に入社式を行いました。
社長挨拶の主旨は以下のとおりです。

<日本生命の未来>

本日から皆さんと一緒に日本生命のこれからを作っていきます。皆さんが日本生命の未来を皆さん自身の力で作っていくのです。

これからの生命保険事業は少子化や人口減少により厳しくなるといわれていますが、私たち自身の努力によって、いかなる環境においても日本生命を発展させることができると信じています。全ての方が、安心して安全な人生を送るために、十分な保障を備えておきたいというニーズは強く、これからも高まっていくと思います。日本生命は130年以上にわたり、お客様に安心・安全という価値を提供してきました。これからも私たちが努力を重ね、多様化するお客様のニーズに十分に応えることができれば、生命保険マーケットは拡大し、日本生命は成長していくと信じています。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、生命保険の販売に影響が出ていますが、デジタルを積極的に活用していく中で、LINEやメールで連絡を取り合うことができるお客様は、現在約750万人に達し、業界屈指の規模のデジタル顧客基盤を作り上げています。

これからも日本生命は、営業職員チャネルを事業の中心に置き発展していきます。訪問とデジタルを自在に組み合わせて活動する営業職員チャネルがお客様との絆を一層強くし、日本生命の未来を背負っていきます。

また、私たちは、社会の持続的成長に貢献するために、気候変動問題や人権尊重、人的資本をはじめとしたサステナビリティ重要課題にも取り組んでいます。

気候変動問題に対しては、2050年のカーボンニュートラルを宣言し、人権尊重では、ダイバーシティ&インクルージョンを進めています。

また、人的資本とは、皆さん一人ひとりが活躍することであり、そのために私たちは、皆さんの成長をあらゆる面でサポートしていきます。

今年度は3カ年経営計画の2年目であり、目標の達成を左右する重要な1年です。この計画が目指すところは、「人・サービス・デジタル」で、お客様と社会の未来を支え続けることです。皆さんも今日から、このことを実行する一員です。これからの皆さんの活躍に大いに期待しています。

＜皆さんに心がけてほしいこと＞

(1) 「お客様本位の仕事」に徹する

常に、お客様の利益にかなっているかということ、考えと行動の中心に置いてください。そのために、「お客様の利益を最優先とする“信念”」を持ち、「お客様の声に寄り添い、真摯に対応する“誠実”な姿勢」で「お客様のために不断の“努力”」を行ってください。

こうした活動に徹することがお客様との信頼の絆を作り、その絆を深めることとなります。

(2) 失敗を恐れず、変革へ挑戦する

前例にとらわれない、柔軟な発想を積極的に発信し、変革へ挑戦していただきたいと思います。

ものごとを大きく変えるだけが、変革ではありません。日常における小さな気づきや、改善がとても大切で、それを積み重ねることで、大きな変革につながっていきます。若いころからデジタルに慣れ親しんでいる皆さんだからこそその気づきがあると思います。日々の仕事の気づきを勇気を持って発信し、仕事のやり方を変えることにチャレンジしてほしいと思います。

目の前の仕事に懸命に取り組むことに加え、担当領域以外にも関心を広げてください。違う部署や違う会社の仕事に関心をもち、積極的にコミュニケーションをとることで視野が広がり、アイデアの幅も広がります。そして、アイデアを形にし、発信していただくことを期待しています。

(3) 仲間を大切に、チームで仕事をする

一人だけで完結する仕事はありません。どの仕事も、他の方が担う仕事や、別の部署の仕事とつながっています。それが積み重なり、会社全体の大きな仕事になっていきます。チームで仕事することで仕事の質が上がり、一人でやるよりも大きな仕事ができます。チーム内で議論を重ね、協力し、助け合い励まし合うことで、連帯感が強まります。仲間を大切に、チームで仕事をする、このことを常に意識して、行動していただきたいと思います。

＜日本生命は人＞

日本生命は人で成り立っている会社です。人は力、人が全てです。皆さんは、一人ひとり“個”有の強みや魅力を持っています。ご自身の能力と可能性を最大限に発揮してください。それが皆さん一人ひとりの未来と、日本生命の未来を力強く作っていく原動力であると、私は確信しています。

私と一緒に、日本生命の素晴らしいこれからを作っていきましょう。

以 上